

# 受験プランを決めた後のチェックシート

## 1. 受験校の選び方を確認！

- 同じ大学ばかりになっていないか。**  
10校中、第1志望校以外の大学を最低5校は入れておこう。  
急に大学を探さなければいけなくなったとき、落ち着いて対応できる。
- 難易度に偏りはないか。**  
チャレンジ校～合格安全校の偏差値に10以上の幅を持たせよう。
- 全大学、パンフは持っているか。**  
記入した大学以外でも、気になる大学があれば今のうちに入手！

### 《語句解説》

- ・チャレンジ校：  
現在の偏差値+5～10程度
- ・実力相応校：  
現在の偏差値±0～+5程度
- ・合格安全校：  
現在の偏差値-10～±0程度

## 2. 入試日を確認！

- 入試日が連続しすぎていないか。**  
併願校でも受験には相当な体力を使う。できるだけ連続2日までにしよう。
- 第1志望校の前に受験できる大学はあるか。**  
最初の受験はどうしても緊張する。併願校で雰囲気慣れておくこと。
- 第1志望校の合格発表日より入学手続締切日早い大学に合格した場合を考えているか。**  
併願校の合格をキープするには、通常、入学金を支払う必要がある。  
何校までキープ可能か、保護者と相談しておこう。

## 3. 志望理由を確認！

- 入学後に納得できる魅力があるか。**  
第1志望校はもちろん、併願校もこだわりを持って選ぼう。いざ入学することになって納得できるし、複数大学に合格したときに優先順位もつけやすい。
- 各大学の志望理由にある程度一貫性があるか。**  
大きくブレているようなら、入学したい大学の条件を決めきれない可能性がある。  
大学でどんな未来を実現したいのか、考えを整理してみよう。

## 4. 受験方式を確認！

- 自分に有利な方式を選んでいるか。**  
より合格可能性の高い方式がないか、選抜情報をしっかり確認！

## 5. 受験科目を確認！

- 第1志望校と併願校の科目・出題範囲はそろっているか。**  
第1志望校対策が、併願校対策を兼ねるようにしたい。
- 今後、力を入れるべき科目はどれか。**  
高配点の科目、得点の伸びしろが大きそうな科目を把握しよう。